

2025年4月16日

各位

会社名 協立情報通信株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 佐々木 茂則
(東証スタンダード・コード3670)
問い合わせ先 経理課 課長 蘆刈 正孝
(電話03-3434-3141)

2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年4月16日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月9日に公表しました2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の業績予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 2025年3月期通期の業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	5,500	350	355	230	192.02
今回修正予想(B)	4,400	320	320	220	183.67
増減額(B-A)	△1,100	△30	△35	△10	
増減率(%)	△20.0%	△8.6%	△9.9%	△4.3%	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	5,469	283	285	258	215.53

2. 修正の理由

ソリューション事業においては、ユーザーのクラウド環境への移行等に伴うインフラ改善、並びにサブスクリプション型サービスの提供等が堅調であった一方で、大型PBXシステムならびにオンプレミスサーバ等の導入案件がやや停滞気味に推移し、売上高及び利益とも、前期のほぼ横ばいの結果となりました。

モバイル事業は、店舗事業において、2023年11月のドコモショップイオンタウン吉川美南店閉店に伴う売上高の減少を他の店舗にて補填しきれなかった事や、量から質に転換した運営モデルの影響により、上期の業績は前年同期を大きく下回る結果となりました。下期については、店舗事業についても改善が見られたものの、上期の遅れを取り戻すには至りませんでした。法人サービス事業においてはモバイルソリューションを用いた法人向けサービス等が堅調に推移しましたが、店舗の減収分を補うには至りませんでした。

以上のことから、売上高、利益とも前回予想を下回る見込となり、上記のとおり修正するものであります。

なお、当期配当予想(期末55円)につきましては、変更ありません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上